



2024年12月7日(土)

金時山 (1212 m)

～Report by 中島～

クマさん会の忘年会「金時山に登るコース」です。

参加者は堀さん、根岸さん、田上さん、池戸さん、布目さん、服部さん、中島の7名です。

服部さんは金時山登山のみの参加となります。

下山後には「ココカラファイン仙石原」で、宴会用のお酒やおつまみの購入を任されています。

買い物後はタクシーで本日の宿、「フォレスト箱根」へ向かいます。

【行程】 高低差：登り416m、下り562m、距離7kmの初～中級向けです。

乙女峠バス停 10:00 ～ (45 分) ～ 10:45 乙女峠(796m) ～ (35 分) ～ 11:20 長尾山 ～ (50 分) ～ 12:10 金時山(1212m) (昼食 50 分) 13:00 ～ (50 分) ～ 13:50 矢倉沢峠(870m) ～ (50 分) ～ 14:40 金時登山口(仙石(664m) ～ (20 分) ～ 15:00 ココカラファイン仙石原(640m) (買い物 30 分) 15:30 = (タクシー1.2km、5 分) = 15:35 フォレスト箱根

【集合場所・時刻】

1、新宿 07:20 = (小田急特急はこね 21 号¥2,461) = 08:47 箱根湯本 09:00 = (箱根登山バス・御殿場アウトレット行¥1,030) = 9:31 乙女峠バス停

2、バスタ新宿 07:35 = (小田急高速バス・新宿ー箱根線箱根小田急山のホテル行¥2,070) = 9:35 乙女峠バス停



8:50 箱根湯本駅バス停

堀さん、池戸さん、中島が合流してすぐにバス停に並びました。長蛇の列になっています。

ザックを置いてトイレに向かう途中で根岸さんがいました。あれ、バス停とは反対の方向へ行くけどどこへ？

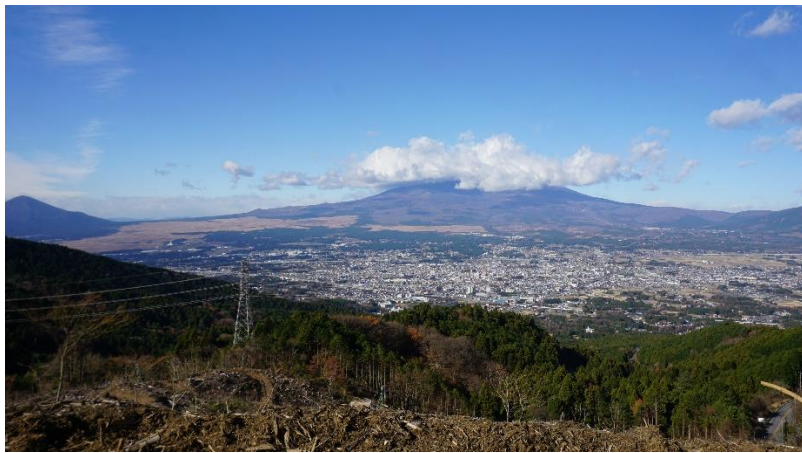
しばらくすると戻ってきて、お弁当を購入しようとしたが店が開いていなかったと。最後尾に並びました。根岸さんは座れず立ちっぱなしでした。※お昼は堀さんのおにぎりを分けてもらったそうです。



9:45 乙女峠バス停

予定より15分遅れて到着。

土曜日とあって、キャリーケースなど大きな荷物の収納や、外国人も多く、バスの運転手さんもイライラしながら対応もしての遅延でした。



9:50 富士山は雲に覆われています。

新宿からのバス組も大幅に遅れていると連絡がありました。

今回は下山後に買い物・タクシーも予約しているので、万が一間に合わないと思うと困ると思い、堀さん・根岸さんに先に行ってもらうことにしました。

この決断がまさか…………。



10:28

新宿バス組到着。1 時間遅れである。

土曜日の晴天行楽日和。

この時期にバスは当然遅れますね。



10:30 乙女峠出発

堀さん、根岸さん達より35分遅れである。

田上さん、服部さん、中島は、前の組に追いつくようにと先に行くことにしました。

池戸さん、布目さんはゆっくりと登ってきてください。



布目さんから、どこまで行くの〜と。

先を歩いていた服部さん・中島は話し込んでいて、「乙女・金時登山口」を見逃していたのです。

この見逃しが、堀さん・根岸さんにも起こっていたとは。



10:36 登山開始

改めて、田上さん・服部さん・中島を
先頭に出発です。



10:50

乙女駐車場方面へひたすら歩いて
行ってしまった2人。間違いに気がつ
き引き返すことになった。



11:10
乙女峠



11:18
乙女峠

いい
ペース
です。



11:35 長尾山



根岸さんから電話が。

道を間違えて、戻って登ります。とのこと。

しかし、
今から金時山山頂へは時間的にムリだと
判断となり、最終的には「ココカラファイン」
で集合しよう、ということになりました。

よく理解ができておらず、
乙女峠から「長尾峠」へ行ってしまったと思
っていました。



11:35 乙女・金時登山口入口

ここにいたのですね。



12:21

田上さん・服部さん・中島
金時山山頂到着

金時山山頂の茶屋は2つあって、下記の「ナメコ味噌汁」が有名です。

服部さん・中島はこれも食べたくて、先頭で登っていました。(^-^;)。

※クマさん会ではいつもお昼時間が短いのでなかなかありつけませんが、今回は 50 分間と余裕の時間配分の計画だったので狙っていました。

さすがに人気で、残り4杯です。というところを、3人分確保できました。とても美味しかったです！

12:40 「ナメコ味噌汁」と各自持参のお昼を食べながら、池戸さん・布目さんを待ちます。



12:45 池戸さん・布目さん 山頂到着



池戸さん・布目さんと合流して、布目さんは味噌おでん、池戸さんは甘酒を注文して、茶屋で一緒にお昼です。



13:15 食事を終えて、記念撮影。



新しい？
標識もありました。



13:20 に下山を開始しました。

予定より20分遅れでした。



堀さん・根岸さんチームは、、

13:29

乙女峠でお昼を食べて、乙女口登山口へ下山をしていました。

根岸さんは途中足がつってしまったとか。



13:53 矢倉坂峠

小休憩していると、堀さんから電話。

※電話のタイミング、休憩しているときにちょうどよくかかってきていました（笑）。

公時神社によってから、ココカラファインに向かいます。とのことでした。

どこをどういうルートなのか想像がつかず、無事に会えることを祈って電話を切りました。



14:16 下山

布目さんは途中で転んでしまい、手首を痛めてしまいました。
骨は折れていなさそうなので湿布をはって、無事下山できました。
荷物は田上さんが持ってくれました。

14:20 公時神社



14:40

金時登山口、合流できました！

服部さんとはここで別れ。
新宿行きの高速バスに乗って帰宅します。

布目さんが、、
手首を痛めてしまい不安になっていて、私も帰ると言いました。
えー。1人で帰ってもらうのも心配だし、なんとか説得して、フォレスト箱根に一緒に向かうことにしました。



14:45 ココカラファイン仙石原
スタート遅れや色々あった割には予定通りに到着しました。
雄さんからお買い物リストが用意されていてサクサクお買い物が完了しました。

ところが、
袋詰めしているときに日本酒を1本割ってしまいました（涙）泣く泣くもう1本購入しました。すみません。

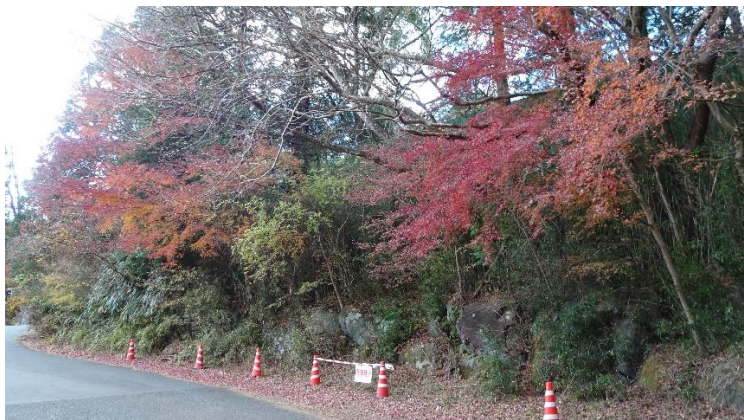
15:00

堀さん、池戸さんは、フォレスト箱根まで歩いて行くと出発しました。
タクシーは15:30の予約なので、3人はココカラファイン仙石原で待機です。

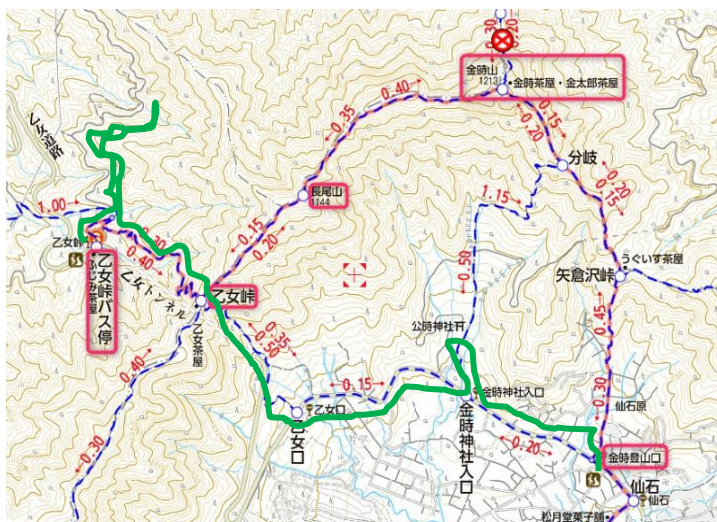
15:40 タクシー到着。無事にフォレスト箱根へ到着しました。



服部さんは、
15:20 金時登山口→新宿行きのバスに乗って帰宅しました。



下山した後には紅葉も見られました。



赤枠が今回のコースです。

堀さん・根岸さんは、
緑色のコースとなってしまいました。

新宿からのバスが1時間遅れだったのと、
買い物を任されていたのもあり、別行動をとってしまったのが反省点です。
皆様、大変お疲れ様でした。

堀さん・根岸さんチームのレポートを
堀さんが作ってくれました。↓

2024年12月7日（土）

金時山登山組別班

～Report by 堀～

乙女峠バス停で後から来る新宿バスタ組を待つが、渋滞で少し遅れると連絡があり、根岸さんと私(堀)は中島さん、池戸さんとは別に一足早く10時5分前にスタートした。



10:02

登山口の大きな看板を通り過ぎると左手には遮るものも無い大きな富士山！しかし山頂は雲に隠れている。お天気はいいし寒さを感じない。緩い登りの林道がダラダラと続いている。（前に来た時はこんなじゃなかったような？）



10:49

多少のアップダウンはあるが、マキ道のような。かなり歩いたところで林道は終わってしまい、そこからは不明瞭な踏み跡がある。暫くたどっていくと踏み跡は更に不明瞭になり、しかも谷へ下っているではないか。こりゃあやっぱり道が違いと確信に至った。



11:35

しかし途中に登山口なんかなかったな。最悪だ。たぶん初めから間違っていたんだろう。だいぶ戻ったところにこんな看板が！戻りの方向からは目に入るが、往きには目に留まらなかった。（看板の足が一本になってしまい目線とは反対に傾いている）と看板の所為にしておく。



11:40

登山口の大きな看板

よく見れば看板の上に矢印が・・・



11:40

右手には方向指示板が・・・

こんなに丁寧に指示標識があるのに、すべて無視して直進したのか。

普通じゃ考えられないな。

後から出発した組は、もう長尾山にいるという。

我々は 1 時間以上も遅れて出発ということになってしまった。



12:15 乙女峠に到着。

金時山コースでは先行グループに追いつくことは出来ない。

さあどうしたものか？

金時山の手前から公時神社に下る道があったと思ったが・・・

少し遅れて根岸さんが到着。

ここで昼食とする。

改めて地図を確認すると、公時神社への下りは金時山の頂上を超えた先で、それではショートカットにならない。

出発した乙女峠バス停に戻るしかないかな？

ここで根岸さん「戻ったところから仙石原に行くにはトンネルを抜けなければならないけど、歩行者は通れないかもしれないですね」

バスは少ないし、確かにそれはまずい。

トンネルの手前（仙石原側）に下りるルートがある。ここを下ることにする。

公時神社で先行組と合流できそうだ。



13:30

岩がゴロゴロして、あまり歩きやすいルートではない。

途中で根岸さん、脚が攣るトラブル。



13:58

なんとか公道に出る。

孝女「おとめ」の地藏尊

ここから公時神社に向かう。



13:59

ノジギクが咲いている



13:59

これはミツマタ
まだ葉が付いているが、正月明けには蕾
だけ残して葉は落ちる。



14:01

公道から奥まった民家の庭に“左 箱
根”の昔の道標



14:15

公時神社の鳥居に到着。



14:22

少し手前で根岸さんはまた脚が攣り、堀
ひとり拝殿でお賽銭をあげて安全祈願。
先行組にはここで追いつく積りだったが、
間に合わず。
金時登山口に先着したとのこと。

なんとか“金時登山口”で合流することが出来た。